

#### ■米国：ミシガン州ジャクソン市議会が小売全面自由化に反対

ミシガン州南部に位置するジャクソン市は 2014 年 1 月 28 日、シャーキー州議会議員がミシガン州議会に提出している小売全面自由化に関するエネルギー法（HB5184）改正案に対して、市議会の満場一致で反対を表明した。ミシガン州は、既存電気事業者の前年の販売電力量の 10%を小売自由化の上限とする特殊な部分自由化制度を有しており、同議員は、2013 年 12 月にこの上限を撤廃する小売全面自由化策を提案していた。ジャクソン市議会は、「小売全面自由化は一部の大企業にとっては有利かもしれないが、一般市民や中小企業には不利益をもたらす制度だ」としている。州最大の電気事業者でジャクソン市に本社を置くコンシューマー・エナジー社は「本改正案は州に利益をもたらさないというジャクソン市議会の正しい認識と反対表明に感謝の意を表する」と述べている。